

## トラフィック (1971)

TRAFIC

メディア 映画

ジャンル コメディ

製作国 フランス

色彩 Color

時間 89分

初公開日 1995/06/23

公開情報 ヘラルド

## 【解説】

“トラフィック”という原題通りのタイトルで95年に正式に劇場公開となったJ・タチの、文明批評の強く出た快作。ユロ氏シリーズの第4弾だ。ムッシュ・ユロは自動車メーカーのデザイナー（珍しく定職についている）。モーター・ショウ出品のために、自作のキャンピング・カーをパリからアムステルダムに運ぶのだが、渋滞や事故に巻き込まれ（といってもそれすら、ただの雑然とではなくスマートに演出されて見事なのだが）、警察や善意の他人の引き留めに遭うわで、結局、彼ら（アメリカ人のPR担当者マリアも同乗）の辿り着いた頃にはショウは終わっているという寸法。パリに戻って、また渋滞で身動きのきかない道路を、車を捨てマリアと相合い傘で去っていくユロ氏追うように、みなも車を捨て、色取り取りのその間を黒い糸が抜くように傘をさして消えていくラストが素晴らしく美しい。工場で車が完成していく風景に被るタイトルも大変モダンにデザインされ、全篇にタチの洒落っ気が横溢するコメディだ。

## 【クレジット】

監督	ジャック・タチ	Jacques Tati
製作	ロベール・ドルフマン	Robert Dorfmann
脚本	ジャック・タチ	Jacques Tati
	ジャック・ラグランジュ	Jacques Lagrange
撮影	エドゥアルド・ヴァン・デル・エンデン	Eduard van der Enden
	マルセル・ウエス	
音楽	シャルル・デュモン	Charles Dumont
出演	ジャック・タチ	Jacques Tati
	マリア・キンバリー	
	マルセル・フラバル	
	オノール・ボステル	